

新春子どもたちの声を聴く会

1月18日(木)に、「新春子どもたちの声を聴く会」がありました。市内の各小・中学校の代表が自分の考えや思いを発表する場です。本校からは、6年生が発表しました。とてもすばらしい内容でしたので、紹介します。

つかう責任で未来を守る

6年

みなさんは、「つくる責任、つかう責任」という言葉を聞いたことはありませんか。それは、SDGsの17個の目標のうちのひとつです。私は、今、「つかう責任」について深く考え、行動しています。

そのきっかけとなった2つの出来事を話します。

1つめは、海岸清掃を通してです。私の通う南郷小学校では、毎年5年生が大堂津浜の清掃活動を行っています。私自身も5年生の時、海岸清掃をしました。そこは、ペットボトルやビニール袋が漂着して、私が思っていたような「きれいな海」とはかけ離れていました。そんな海を見て、このままゴミをきちんと処理しなければ、いつかテレビで観たある国のように、ゴミにあふれて環境がくずれてしまうのでは、と不安になりました。

2つめは、新聞記事を通してです。私は、家で新聞をよく読みます。中でも、「大淀川の清掃」の記事に興味をもちました。大淀川を清掃するとペットボトルやビニール袋の他に、冷蔵庫などの家電も見つかったそうです。大きな家電までも捨てられている現状に驚きました。同時に、きれいな川や海を保とうとする方々の姿に、かっこよさも感じました。

このような2つの出来事から、私自身もゴミを出す一人であることを自覚しつつ、環境を守る行動ができないか考えました。そして、できるだけマイバッグを持って買い物に行ったり、シャンプーやコンディショナーは詰め替えを買ったりすることを決め、行動しています。これは、誰でも簡単に取り組むことができ、ゴミを削減して環境を守ることに近づく第一歩と考えたからです。

このように意識して行動することが、「つかう責任」であると思います。一人一人が「つかう責任」を意識して、物を買ったり使ったり処分したりする行動をするべきです。そして、「つかう責任」によって、私たちの大切な海や川は守られると信じます。

私は、これからも自分にできる「つかう責任」を果たしていきます。みなさんも一緒に考えたり行動したりしてみませんか。

行事いろいろ



【1/9 始業式】



【1/11 授業風景】



【1/12 異文化交流】



【1/14 レクリエーション6年】



【1/16 CRT学力調査】



【1/18 子どもの声を聴く会】



【1/18 グローブが来た】



【1/19 火災避難訓練】



【1/25 持久走記録会】